

かわいいではすまされない

WANTED

特定外来生物

「台湾リス」

浜松市役所 環境政策課

☎053-453-6149

生息地を把握するため、目撃情報をお寄せください。

日本で
爆発的に
繁殖!!

台湾リス
を目撃したら
浜松市へ
連絡を!

台湾リス情報



台湾リスの巣(浜松城公園)



みかん等の作物被害



WANTED 台湾リスの特徴

- 全体的に黒っぽく、腹部は褐色か灰色。
- 頭胴長20cm、尾長18cm程度。
- 昼行性で樹上生活をします。
- 樹皮を剥いで、巣の材料にします。



日本固有種

三ホシリスの特徴

- 腹が白く、目の周りに白い縁取り。
- 頭胴長16cm、尾長13cm程度。

家(戸袋)に棲みつく、果実を食害する、樹木の樹皮をはぐ等の被害を発生させています!

詳しくは裏面をご覧ください。

台湾リスとは？

正式には、クリハラリスといいます。ニホンリスよりひと回り大きく、本来の生息地はインド東部から中国南東部、台湾で、もともとは日本には生息していませんでした。日本では、昭和初期から、家庭での飼育や動物園等での展示を目的に輸入されたものが逃げ出した又は遺棄されたことにより野生化しています。



浜松城公園

台湾リスによる被害

熊本県ではブドウや柑橘類、長崎県では造林木、東京都伊豆大島ではツバキの種子への被害を発生させています。浜松市内では、公園・緑地の樹木や庭木の樹皮を剥ぎ、枝枯れを発生させています。また、屋根裏に侵入し糞尿で汚す被害や柑橘類を食い荒らす被害も報告されています。



浜松城公園の被害

エサやり禁止

台湾リスに餌付けをすることで、栄養状態が良くなり、生存率が上がります。個体数が増加し更なる被害を引き起こします。



ものすごい繁殖力

最高で1度に4頭、年に3回出産する高い繁殖力を持っています。また、本来の生息地と比べ、日本には天敵となるヘビやワシ・タカ類が少ないため、生存率が高くなります。高い繁殖力を持ち天敵が少ない日本では、爆発的に個体数が増えています。

このままでは、ニホンリスの生息場所を奪う恐れがあります！

生息範囲

平成28年度に市内公園緑地等での生息調査を実施した結果、中区、東区、西区、南区、北区、浜北区で生息が確認されました。市内に点在する公園緑地等を拠点として生息範囲が拡大しているものと考えられます。

浜松市内における
台湾リスの
推定生息範囲



情報の提供

調査により市街地から北部地域への生息範囲の拡大が確認され、生活環境への被害のみならず生態系・農林業被害への深刻な影響が懸念されています。早期の対策のため、生息範囲の正確な情報が必要です。生息・被害情報の提供をお願いします。

浜松市では、平成29年10月に「浜松市クリハラリス防除実施計画」を策定し、
※外来生物法第18条の規定による環境大臣の確認を受けて、防除を進めています。

※特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律

台湾リスの目撃情報はコチラまで 浜松市環境政策課 ☎053-453-6149

<発行> 平成29年12月 浜松市 環境部 環境政策課 FAX:050-3606-4345 メール:kankyou@city.hamamatsu.shizuoka.jp